

会報

# 幸 わ せ

第186号

発行者  
 社会福祉法人  
 長野市身体障害者福祉協会  
 理事長 小林和夫  
 〒380-0904  
 長野市大字鶴賀276-10  
 (長野市障害者福祉センター内)  
 電話 228-3014  
 ファクス 226-6263

## 二〇一八年新春あいさつ

長野市長 加藤 久雄



新年あけましておめでとございます。皆様には健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨秋から二期目の市政を担わせていただいております。公約である市民の皆様健康増進を図る取組の第一歩として、「ながのベジライフ宣言」ハッピーかみんぐ1. 2. 30」を宣言しました。この宣言は、1番はじめに野菜を食べること、毎食握りこぶし2つ分の野菜料理とバランスの良い食事をとること、一口30回よく噛んで食べることを市民の皆様と実践し、生活習慣病を予防していこうというものです。皆様もハッピーかみんぐ1. 2. 30をお願いします。

本市は、障害のある皆様の自立及び社会参加の促進に向けて、長野市障害者基本計画「笑顔と元気がいっぱい！

幸せ「ながのプラン」により、障害福祉施策を総合的に推進しております。さらに、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制等の確保や目標を設定し、サービス量を見込む「第五期障害福祉計画」の策定を進めております。併せて「第一期障害児福祉計画」を策定し、幼少期から切れ目のない、相談支援体制や通所支援について同様にサービス量等を見込むこととなっております。

この計画の目標を実現していくためのサービス提供体制を確保し、着実に実施することで、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し、地域で支え合い、共に暮らせるまちづくりを目指してまいります。

今後も、皆様のご意見をお聴きしながら、障害福祉サービスの充実に努めてまいります。

結びに、長野市身体障害者福祉協会のみならず、皆様のご健康と皆様の皆様のご健康をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年あけましておめでとございます。皆様には健康やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨秋から二期目の市政を担わせていただいております。公約である市民の皆様健康増進を図る取組の第一歩として、「ながのベジライフ宣言」ハッピーかみんぐ1. 2. 30」を宣言しました。この宣言は、1番はじめに野菜を食べること、毎食握りこぶし2つ分の野菜料理とバランスの良い食事をとること、一口30回よく噛んで食べることを市民の皆様と実践し、生活習慣病を予防していこうというものです。皆様もハッピーかみんぐ1. 2. 30をお願いします。

本市は、障害のある皆様の自立及び社会参加の促進に向けて、長野市障害者基本計画「笑顔と元気がいっぱい！

幸せ「ながのプラン」により、障害福祉施策を総合的に推進しております。さらに、障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制等の確保や目標を設定し、サービス量を見込む「第五期障害福祉計画」の策定を進めております。併せて「第一期障害児福祉計画」を策定し、幼少期から切れ目のない、相談支援体制や通所支援について同様にサービス量等を見込むこととなっております。

この計画の目標を実現していくためのサービス提供体制を確保し、着実に実施することで、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し、地域で支え合い、共に暮らせるまちづくりを目指してまいります。

今後も、皆様のご意見をお聴きしながら、障害福祉サービスの充実に努めてまいります。

結びに、長野市身体障害者福祉協会のみならず、皆様のご健康と皆様の皆様のご健康をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

# 賀 正

## 新年のあいさつ

理事長 小林 和夫



新年おめでとうございます。皆様には健康やかに新年をお迎えるの事とお慶び申し上げます。

昨秋には、再々の台風通過がありました。大過もなく安心していましたが、10月23日になって台風22号による作物の風害が発生してしまいました。お見舞いを申し上げます。

さて、今年には社会福祉法人制度改革に伴い、4月から装いを新たな法人の門出をして1年になるうとしています。法の改革の目的はすでにご案内のように、法人組織のガバナンスの強化、経営活動の透明性の強化、法人の社会的貢献活動の強化等々であります。

此の目的に沿う為に、理事会の補助機関となる企画運営委員会を設け

て、理事会の執行機関としての機能の強化を図りました。更にアンケートを実施して、広く皆様のニーズを探り、事業の充実を図る事にしました。改革の趣旨を理解して、新たな定款の基、皆様に喜ばれる事業に取り組みスタートの年であると決意を新たにしています。会員の皆様のご理解とご協力を切にお願いいたします。

「障害者差別解消法」施行から3年目を迎える中、「合理的配慮」の進捗状況が気になるところです。此の「配慮」の進展で大切なのは、障害者の意思表示の有無です。意思表示が無いと合理的配慮の進展が進まない事を是非理解して下さい。

また、昨今内容が変化しつつある介護保険に付いても目が離せません。皆様と共に、これ等の課題を注視したいと思えます。必要に応じて意思表示をして行きましょう。

終わりに、会員皆様のご健康とご多幸を祈念しまして、年頭の挨拶といたします。

て、理事会の執行機関としての機能の強化を図りました。更にアンケートを実施して、広く皆様のニーズを探り、事業の充実を図る事にしました。改革の趣旨を理解して、新たな定款の基、皆様に喜ばれる事業に取り組みスタートの年であると決意を新たにしています。会員の皆様のご理解とご協力を切にお願いいたします。

「障害者差別解消法」施行から3年目を迎える中、「合理的配慮」の進捗状況が気になるところです。此の「配慮」の進展で大切なのは、障害者の意思表示の有無です。意思表示が無いと合理的配慮の進展が進まない事を是非理解して下さい。

また、昨今内容が変化しつつある介護保険に付いても目が離せません。皆様と共に、これ等の課題を注視したいと思えます。必要に応じて意思表示をして行きましょう。

終わりに、会員皆様のご健康とご多幸を祈念しまして、年頭の挨拶といたします。

### 市長・議長陳情の報告

12月19日長野市役所において、正副理事長、相談役、視障協会会長、聴覚協会会長が加藤久雄市長に昨年の福祉大会で決議された3項目を陳情要望し、次のとおり回答をいただきました。また、引き続き小林治晴市議会議長にも同様の陳情要望を行い、趣旨を検証し市長部局へ働きかけたなどの回答をいただきました。

1 平成30年度から障害を持つ高齢者が介護保険サービスへ移行するが、利用しやすいような有効な施策の実施を要望する。

国は、平成30年4月から一定の高齢障害者（65歳以上）に対し、介護保険サービスの利用者負担を軽減できる仕組みを設けるとしているが現時点で詳細は未定。今後、情報を収集し、しっかりと対応していく。

2 公共施設等の計画的なバリアフリー化及び民間施設に対する啓発促進等、効果的な計画を策定し、着実に実行されるよう強く要望する。

(1) 公共道路・歩道、バス車両と停留所、電車車両とホームの段差解消の具体化  
歩車道の段差解消は、今後郊外の

歩道整備も進める。街角点検で確認の長野駅東口A B N前バス停は、今年度、歩道をマウントアップ型で改修する。今後、市道にバス停新設の場合は、三角切込型+マウントアップ型の整備を計画する。ノンステップバスについては、平地運行のバスを中心に引き続き導入を促進する。エレベーターは、JR川中島駅に今年度設置し、北しなの線北長野駅は平成31年度に予定している。その他係員等による乗降支援を行っている。



### (2) 地域集会所等建物のバリアフリー化の指導促進

民間施設を含む地区集会所等に対しては、施設の新築等に併せ指導、助言、事前相談などを行い、バリアフリー化の整備促進に努めていく。

3 市障害者福祉センター利用者の安全確保及び利便性向上のため、計画的な施設改修を要望する。

障害福祉課所管施設全体の年次改修計画を作成して、利用者の利便性、安全のための改修を優先して予算の確保に努めていく。また、駐車場の

確保は費用面もあり、現状で理解いただきたい。

### 理事会の報告

11月16日第3回理事会が開催されました。

提出された議題は、報告議案の「平成29年度前期の事業執行状況報告」と「平成29年度の補正予算（案）」及びその他で「企画運営委員会の報告」の3件です。

報告議案の前期執行状況報告は、社会福祉法の改正により今年度から定款に定められたもので、理事会に理事長が報告しました。

また、平成29年度の補正予算は、企画運営委員会の事務等に係る協会の補助職員雇用及びアンケートの印刷・返送等に要する経費について提案され、補正予算案のとおり承認されました。

その他では、企画運営委員会の決定による会員への意識調査アンケートの実施について報告がありました。

### 企画運営委員会報告

12月1日に第4回企画運営委員会が開催され、協会の事業運営等解決すべき課題等について意見等が出さ

れました。

今後、会員の皆様にご利用するアンケートのご意見も踏まえ、企画運営委員会で提案をしてまいります。

アンケートは、2月20日までに、返信用封筒（アンケート用紙と同時配布。料金受取人払。）に入れ、事務局へ郵送してください。

一人でも多くの会員の皆様からの、率直なご意見をお聞かせいただきませう、宜しくお願いいたします。

### バス停の形状実証実験

10月24日に長野市エムウェブで、段差の無いバス乗降のできるバス停を目指し、バス停の形状実証実験が初めて行われました。

市関係者、バス会社2社、身障協正副理事長も参加し、駐車場に設置の仮設バス停にバスを停車させ実験しました。今後、使い易いバス停となるよう協会としても確認していき

ます。



### 第2回健康教室開催

11月9日(木) 30名の会員が参加されました。長野市保健所の出前講座として、栄養師の藤澤春香さんから「健診結果と食の関連について」のお話を聞きました。

食材と血液検査の関係から、糖(炭水化物)は血糖へモグロビンA1Cに、油は中性脂肪↓悪玉コレステロール↓内臓脂肪に、塩分は血圧↓腎臓に作用していくことから、「バランスを崩すような摂取は、血管の内側の内皮細胞を傷めるリスクが高まる。血管の内皮細胞を守る野菜は緑黄色野菜(葉物)に多く含まれるので、モロヘイヤや春菊などを食べることも良い。」とお話もありました。

### 女性部料理教室開催

女性部長 村松 和子

11月7日障害者福祉センターで、女性部の会員11名が参加して、長野水産物共同組合の3名の先生の指導のもと、「サバの甘酢あんかけ」と「秋刀魚のお刺身」を実習しました。

長野県で秋刀魚のお刺身はなかなかか口にできませんし、まして自分で

### 秋の石和温泉と山梨魅力発見の旅

芹田支部 内山 光子

平成29年10月25日、出発時は雨であったが、一路中央道を甲府に入ると雨は小降りとなり、車窓の景色も秋模様。

河口湖のハーブ園での食事をして、リニア見学センターへ。幸いにもリニアの試験走行を見学でき、今まで体験したこともない時速500km超伝導による走行を見学、目を疑うほどの通過でした。「ドカーン」という音が、「今の音は風を切る音」とのことでした。車内は新幹線のようだ、大きな感動と一生の思い出でした。



さばけるとあって、皆大いに張り切りました。サバは、少々抵抗のある人もいましたが、最後には全員見事に完成。講師の皆様、御来賓の皆様、ありがとうございました。

その後ワイナリーを見学・試飲後、今夜の宿「慶山」へ。美人の湯という温泉に入浴後、楽しみの宴会へ、料理も美味しくカラオケを楽しみ、親交を深めました。

翌日は快晴。信玄餅工場を見学後、武田信玄公菩提寺「恵林寺」を見学。境内や方丈庭園などを見学、しばし信玄公を偲んだ。

変わる富士の景色を見ながら山梨協会の活性化、会員取得に地域の情報交換発信のため会員一人ひとりが積極的に会報に障害者人生での努力・教訓・体験・経験や趣味への思い入れを通しての人生観などを寄稿して頂くコーナーを新設しました。

多くの皆さまからの寄稿を、お待ちしております。

### 「縁が和リレー」第1回 新しい挑戦 アイパット

浅川支部 松本 紀子

たまたま帰ってきた子どもに、「この間おじさんが画面が大きくなるのを持ってきて、孫の写真を見せてくれたよ。写真が瞬時に画面いっぱいになるんだね。あれいいねえ。」と、話したところ、「随分うらやましそ

うだったから、買ってきてやったよ。これねえ、アイパットっていうんだよ。初期設定はしてあるよ。」と、いつも簡単に言う。「ここにラインっていうのがあるでしょ。携帯と同じように文を打って送信すればいい。安否の確認も合えるでしょ。」使い方をあれやこれや、一気に教えて帰っていった。さて、試みたが教えられたように簡単ではない。目的でないものが画面に出て動かない。私は本を読んだり、センターのパソコン相談や孫の手ほどきを受けて簡単な通信が、文や写真を添えて送れるようになった。「もう少し色々なことが出来るようにしたい。」と、欲の出てきたこの頃である。

支部だより

更北支部長 小林 和夫

我が会は、昭和30年1月1日に更北村身障協会として誕生しました。

この日は、青木島・真島・稲里・小島田の四か村が合併して更北村が誕生した日でもあります。

其の後昭和41年、更北村は長野市と再度合併(2市3町3村の大合併)をした為、我が会も長野市身障協会への合併を行って、市身障協会更北支部に改称しました。

其の後平成7年、市協会は法人化を遂げた為、再度名称を社団法人市身障協会更北支部に改称しました。

そして、平成27年には、支部創立60周年の記念の年を恙無く迎える事ができました。細やかな記念品を全会員へ送り、記念の年を祝う事が出来ました。

会の更なる発端を紐解くと、昭和20年の終戦後に各地区に組織された傷痍軍人会に辿り着きます。他の地区にも似た状況が多いのではと思います。当時の大先達の活躍の御蔭が、今日の私たちに至っています。JRの運賃割引制度は其の最たるもので、感謝感謝の気持ちです。

芹田地区周辺の「猫面瓦」散歩

問御所の巻

芹田支部 相原 文哉

中央通り・問御所の地「レストランやま茶屋」の北側の小道を右折し、50mほど進むと聖徳太子と刻まれた石碑があり、その隣に金刀毘羅神社。その東は地藏庵があり、路地裏の宗教空間が広がる。

そのすぐ東側は細長の駐車場、南側には瓦葺土塀と倉庫・母屋がある。現在は空家となっているが中庭のある古い商家、屋根瓦がズレたり、欠落しており荒れている。

投稿へ俳句

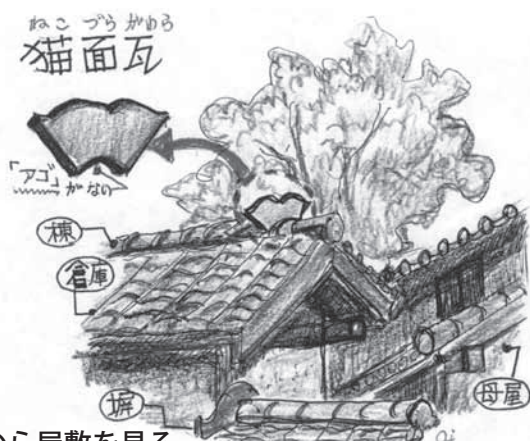
浅川支部 田中 重実

いたはりし夫婦に明けし今朝の春 低く受け高く返して羽子日和 喧嘩独楽ぶつかりあつて仲直り

更北支部 花岡 昭三

ギャラリーの窓額縁に雪の富士 山門の猫すり寄り来秋日和 山門に入る馥郁と標權の実

土塀の奥にある切り妻屋根の西端に、猫面瓦が落ちそうになりつつ棟に乗る。アゴのないスタイルで無文、この形は若里北市のK氏宅にあったものと同種。



北から屋敷を見る...

訂正とお詫び

会報185号三面の一部を次のとおり訂正し、お詫びいたします。

投稿へ俳句

田中 重実 ↓ 田中 重実

マレットゴルフ大会へ競技結果

大屋 善二 (松代支部)

↓ 大屋 善士 (更北支部)

行事予定

- ◆ ニュースポーツと歌声広場
  - 日時・会場：2/18(日)、障害者福祉センター
  - 申し込み：2/9(金)までに支部長または事務局へ
  - ニュースポーツ体験：午前10時～12時
    - 講師 障害者スポーツ協会指導員
  - 歌声広場：午後1時～3時 講師 浅川英士子先生
- ◆ 会員・家族合同慰安会
  - 日時・場所：3/1(木)～2(金)、上山田温泉「ホテル圓山荘」
  - 会費：8,000円
  - 申し込み：2/9(金)までに支部長または事務局へ
  - ※ 集合場所・時間等は、後日お知らせします。

編集後記

会員の皆さまにおかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

本年も様々な情報を提供し、親しんでいただけるよう努力を致します。会員の皆さまも、どんどんご寄稿を、お待ちしております。

よろしくお願ひ申し上げます。

編集委員 丸山 勝